

開催日及び場所		平成27年12月15日(火)	横浜植物防疫所会議室	
委員		吉武 雅子(大学講師) 中川 隆(公認会計士) 田鍋 智之(弁護士)		
審議対象期間		平成27年7月1日～平成27年9月30日		
審議対象案件		5件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
抽出案件		3件 うち、1者応札案件1件 (抽出率60.0%) (抽出率100%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率-%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	-	
		指名競争	公募型指名競争	-
			工事希望型競争	-
			その他の指名競争	-
	随意契約	-		
	業務	一般競争	-	
		指名競争	公募型競争	-
			簡易公募型競争	-
			その他の指名競争	-
		随意契約	公募型プロポーザル	-
			簡易公募型プロポーザル	-
			標準型プロポーザル	-
	その他の随意契約		-	
	物品・役務等	一般競争	3件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	-	
		随意契約(企画競争・公募)	-	
		随意契約(その他)	-	
(特記事項) 特になし				
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答等	
		病理症例検討システムの導入における業務	調査はしていない。 大手には同様のシステムが存在するが、規模が大きく、価格も高い。本落札業者のシステム規模で十分であり、価格も安価である。 本システムは、顕微鏡の画像を離れた場所のモニタに映し出すシステムであり、システムのバージョンアップ等は必要ない。	
		ディスカッション撮影装置付き検査研究用正立型明視野生物顕微鏡購入	算定基準を過去実績にあわせるため、同様に値引率を算定した。 顕微鏡の画像をモニタに映し出し、その場にいる多数で見ながらディスカッションするためのものである。 落札業者がなぜこの価格で入札したかわからないが、3番札の業者も同機種で応札しており、こちらの応札率は落札業社保で廉価ではなかった。型落ちの機種を選定したわけではない。	
		靴底消毒マット外購入	前回の契約実績を基に予定価格を作成した。設置費については、前回とはマットの枚数が異なったため数量按分して積算した。 現在調達しているマットには中国語の表記はない。 消毒液を浸した水槽を通ってもらうぐらいしかない。マットの耐用年数は、2～3年である。 ある程度まとめて調達するようにしている。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し所長が講じた措置]		特になし		